

令和2年度 府中市防災会議 会議録（要旨）

1 開催日時

令和2年8月6日（木）午後2時から3時

2 開催場所

府中市中央防災センター災害対策本部室

3 出席委員

高野 律雄 会長	田原なるみ 委員	細見 明彦 委員	下田 耕資 委員
吉野 誠 委員	飯沼健一 委員	石橋 純一 委員	矢部 隆之 委員
堀江 幸雄 委員	石川佳正 委員	関根 滋 委員	柏木 直人 委員
沼尻 章 委員	古森 寛樹 委員	浅沼 昭夫 委員	竹石 毅 委員
本間 郁浩 委員	川角 昭広 委員	相原 朋子 委員	鳥越 千尋 委員
西崎 邦博 委員	櫻井 誠 委員	野間 秀郎 委員	矢島 千里 委員
宮崎 清美 委員			

4 欠 席 2名

5 代理主席 1名

6 事務局

岩田防災危機管理課長、鈴木危機管理担当主幹
望月災害対策係長、山田災害対策係事務職員

7 傍聴者

0名

8 議 事

(1) 審議事項

令和2年度府中市総合防災訓練について

(2) 報告事項

風水害時の対応について

(3) その他

9 会議内容（要旨）

（岩田課長）

大変お待たせいたしました。定刻となりましたので、ただ今より府中市防災会議を開催させていただきます。

はじめに、本会議の会長であります高野市長よりご挨拶を申し上げます。

会長、どうぞよろしく願いいたします。

会長挨拶

（岩田課長）

ありがとうございました。

続いて、人事異動等により委員の交代がございましたので、ここで新たに委員に委嘱させていただきました方をご紹介します。お名前をお呼びしますので、誠に恐縮ですが、ご起立願います。

新委員紹介

（岩田課長）

以上、新委員をご紹介します。ありがとうございました。

引き続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。

資料確認

（岩田課長）

それでは、これより議事に移らせていただきます。会長、どうぞよろしく願いいたします。

（高野会長）

それでは、「府中市防災会議運営規定第3条」に基づき、議事進行につきましては、会長であります私が行わせていただきます。

皆様方のご協力により、円滑に会議を進めたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

議事(1)の審議事項「令和2年度府中市総合防災訓練について」を議題といたします。

それでは、事務局から説明をお願いします。

【資料1】に基づき事務局より説明

(高野会長)

以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますでしょうか。

質問等は特にないようですので、お諮りいたします。

「令和2年度府中市総合防災訓練について」、ご異議ございませんでしょうか。

(※異議なしの声あり)

ご異議はないようですので、「令和2年度府中市総合防災訓練について」は承認されました。

続きまして、議事(2)の報告事項「風水害時の対応について」、事務局から説明をお願いします。

【資料2-1】、【資料2-2】、【自主防災ふちゅう】に基づき事務局より説明

(高野会長)

以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますでしょうか。

(櫻井委員)

- (1) 昨年度令和元年東日本台風の府中市の状況を教えてほしい。
- (2) 要配慮者の早期避難が重要と考えるが、市としてどのような対応を考えているか。
- (3) 車両避難する際の警察との連携についての考えを教えてほしい。
- (4) コロナウイルス対策において、医療機関との連携についての考えを教えてほしい。
- (5) 避難所への段ボールベッドなどの備蓄の予定はあるか。

(鈴木主幹)

(1) 人的被害はありませんでしたが、四谷地域の半地下となっている建物で浸水被害が1件ございました。道路などについても一部冠水等が発生しましたが、時間の経過とともに解消しております。

市の施設では、総合体育館で地下浸水する被害がありました。

(岩田課長)

(2) 要配慮者用の避難所を設定し、避難情報の発令より前に開設します。周知については、福祉事業所等ともどのような方法が効果的か検討していきます。

(3) 駐車可能な避難所を設定したことに伴い、周辺道路が混雑することも予想されます。避難所を開設することが決定した際には、警察等関係機関とも情報共有いたします。

(4) 医療関係機関との調整は保健センターを交えて調整しております。風水害の場合は、洪水が発生しなければ一時的な避難となることが多いですが、要配慮者用の避難所などには、市の保健師職か看護師職を2名派遣し、体制を整えてまいります。

(5) 段ボールベッド等については、小中学校などの備蓄スペースが限られていることから、備蓄することが難しいです。そのため、段ボールベッド等の事業者と協定を締結し、災害時に資機材を調達する方向で進めてまいります。

(高野会長) 昨年のような避難勧告を発令するような事態となったのは初めてのことで、数時間の間に避難所の開設や避難情報の発令を判断し、実行するというような状況でございました。また、避難所に指定していない施設も避難所として開設をしたため、備蓄品がないような避難所もあり、対応に苦慮しました。

(田原委員) 新型コロナウイルス感染症対策に努めていただき、ありがとうございます。陽性が確認された軽症者は、ホテル等を手配することとしておりますが、今後も感染者数が増加し続けると、確保できない場合もございます。

その場合、浸水想定区域内に住んでいる自宅療養中の感染者を避難所で受け入れてもらうことが想定されます。また、府中市医師会への協力をお願いすることもありますので、よろしく申し上げます。

(岩田課長) 避難所で感染者を受け入れる場合は、特別教室などの発熱者専用スペースにおいて、テント等を活用し個別空間を設け、受け入れることとなります。

また、市でもホテルとの協定を進めておりますので、感染者の方向けに活用もできないか検討してまいります。

(竹石委員) 自主防災ふちゅうのマップは大変良くできていると思います。現在市で開設予定の避難所の収容人数は何人ぐらいなのでしょう。

(岩田課長) 昨年度の段階で約3万人であったが、避難所の増設や小中学校の特別教室の開放など避難スペースを拡充したことで、約4万人を想定しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策として、密を避けるため、ソーシャルディスタンスを考慮すると約2万人になる可能性があります。市の避難所に行くだけでなく、縁故避難などの考え方を周知してまいります。

(竹石委員) 足立区では都営住宅と協定を結んでいるので、そういった取り組みも参考に進めていってください。

(高野会長) 分散避難を考える必要があると思います。要配慮者専用や車両避難、ペット同行避難など避難者のニーズが異なるので、様々な場面で皆様に相談させていただくことがあると思います。

浸水想定区域に約9万人の市民の方がいますので、4万人収容できても足りない状況です。浸水想定区域内でもマンションの上層階に避難するなど地域での連携をとっていかなくてはならないと考えております。

(矢島委員) 情報を市民に周知する方法についても考えていかないといけないと思いますが、市の考えを教えてください。

(岩田課長) 周知方法としては、自主防災ふちゅうを全戸配布し、広報やホームページ等で周知してまいります。

また、災害が発生する恐れがある場合の情報発信については、防災行政無線は

雨風が強い中では聞き取ることが難しいです。ホームページやメール配信など多様なツールを活用し、情報を発信してまいります。また、府中市消防団による消防ポンプ車での広報活動を行う予定でございます。

(高野会長) 昨年の台風時は東京都全体でホームページの不具合が発生しましたが、現在は改善されております。また、広報班を配置することでツイッターなどのSNSで正確な情報を速やかに発信できるようにいたします。

(宮崎委員) 自分が浸水想定区域内に住んでいるのかも分からない方がいらっしやいます。部屋に貼っておけるようなマップなど、周知をしていく必要があると思います。

(高野会長) 先日開催した市長と語る会において、自治会が行ったアンケート等の結果を聞かせていただきました。水害ハザードマップを全戸配布しておりますが、市民の方でも防災に対する意識の差があるようですので、今後も地域のリスクや日頃からの備えに関する周知方法について、効果的な方法を検討してまいります。

他にないようですので、報告・了承とさせていただきます。

以上をもちまして、本会議の議事は全て終了いたしました。

最後に、4の「その他」ですが、

委員の皆様から、何かご意見ご質問はございますでしょうか。

多摩府中保健所長より新型コロナウイルスの市内の状況についての情報提供

それでは、以上をもちまして、本会議を終了させていただきます。長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。